

ながいひや
長伊平屋節
(本調子)

と^いり^ひぬ伊平屋^{だき}ヨソ^や岳

う^みち^あが^てい^どう^ヨソ^見ゆる

あ^すい^遊で^いう^ちあ^ヨソ^がゆる

わ^たま^くが^に
我玉黄金ソヨ

凧の時の伊平屋岳は
浮き上がって美しく見える
遊んでいるとき際立って
かわいらしいのは私の子

< 解説 >

王妃が自分の子について歌ったなどの諸説があります。
「かぎやで風」ともに祝儀の場で歌われます。御前風の1節。

< 古典 >

